

# 中堅現職研修

## 【中堅現職研修によせて】

縁あって私学の教師としての歩みを積み重ね、中堅教員と呼ばれるキャリアと実践を積み重ねてこられた先生方。教員生活での生き甲斐や楽しさを実感する一方、時にマンネリ化・硬直化を感じておられる先生方に、「自己啓発と人的交流」を通して、私学教員としてのMISSIONを再確認し、PASSIONの炎を燃やす要素のたっぷりつまった研修です。座学に留まらない多種多様な講座や分散会、3日間を通じての参加者同士の交流も含め、今年も一段と充実させた内容にどうぞご期待ください。

毎年、参加者からは、「同じ悩みを語り合え、学校を越えた仲間の強い絆が形成されました」「分散会等で他校の校長先生と膝を交えて話ができて、強い刺激を受けました」「自身をふりかえり自己肯定と意識変革のきっかけをいただき、視野が広がりました」等々の率直な感想が寄せられています。今回も、学校の中核を担われる先生方に、他の研修会とひと味違う、独自性をもった研修会を創り上げて参ります。

東日本大震災を経て再創世に向かう日本の未来を担う子ども達に、求められるコミュニケーション能力や的確な判断力、共感性や想像力といった人間力を、まず教師自身が率先垂範。自らを磨き、培いあう内容を盛りだくさんご用意致しました。かなりハードな研修会と評判ですが、それだけに参加者からは大変有益であったという感想をいただいております。リピーターの先生方の参加も大歓迎です。お誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

1. 会 期     8月7日(火)・8日(水)・9日(木)の2泊3日(現地集合・現地解散)
2. 会 場     「NASPA ニューオータニ」上越新幹線「越後湯沢駅」下車、ホテル送迎バスで3分  
〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 2117-9     TEL: 025-780-6111  
<http://www.naspa.co.jp> (会場の様子等ご確認ください)
3. 募集定員   30名(都内、各私立中学高校の教諭、主任・部長ほか。1校何名でも可、先着順に受け付けます) <昨年度の参加者の平均年齢は、41.6歳でした>
4. 参加費     1名につき35,000円(宿泊費・食費・資料代など)
5. 日 程     8月7日(火) 11:30 受付開始 12:00より開会式  
              8月9日(木) 16:30 閉会式終了予定

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
8月7日(火)				受付 開会式	昼食	エンカウ ンター	報告	講座①		分散会①	休憩	夕食
8月8日(水)	朝食	講座②	分散会②		昼食	講座③	分散会③	休憩	講座④	分散会④		夕食
8月9日(木)	朝食	講座⑤	分散会⑤		昼食	分かち合い			閉会式			

## 6. 研修内容

### ・エンカウンター

原田 泰宏（東京純心女子中学高等学校教頭）

白髪 美由樹（東洋女子高等学校教諭）

### ・報告（平成 23 年度教育意識調査アンケートについて） 清水 哲雄（東京私学教育研究所長）

#### ・講座①「コミュニケーション能力について」

<sup>ひらた</sup> 平田 **オリザ** 劇作家・演出家、大阪大学コミュニケーションデザインセンター教授

グローバル化をはじめとした、めまぐるしい社会の変化の中で、世代や立場を越えてコミュニケーションできる人材が求められています。将来を生きる子供たちへのコミュニケーション教育について、演劇によるコミュニケーション教育の第一人者でもある平田先生に身体を動かしながらのワークショップを交えた貴重なお話をいただきます。

#### ・講座②「人間関係づくり～人の心を解かず、リレーションづくりのスキル～」 <sup>もろとみ よしひこ</sup> 諸富 祥彦 明治大学教授

例年ご好評をいただいている講座です。「かたくな」人間の心、緊張の連続、その心から解放されなければ、イキイキとした教師にはなれません。この事は、生徒への対応ばかりではなく、自分自身の生き方についても言えることです。こころとこころのふれあい、心と心、活気のある人間関係づくりは、どうすれば可能でしょうか？ 諸富先生独特の話し術を通し考えてみましょう。

#### ・講座③「私学の危機管理」 <sup>さかた たかし</sup> 坂田 仰 日本女子大学教授

学校の危機管理の観点から、学校が抱えている現実を裁判例を基に、わかりやすくお話をいただきます。これから学校を担う先生方には是非とも学んでいただきたい内容です。

#### ・講座④「創造的復興教育とイノベティブ・ティーチャー ～東日本大震災は、新しい学びをどう変えたのか～」

<sup>こむら しゅんぺい</sup> 小村 俊平

株式会社 ベネッセコーポレーション 中学・高校・大学教育事業ドメイン経営企画室  
一般社団法人 創造的復興教育協会 事務局次長

東日本大震災により、我が国の近代や戦後を支えてきた「何か」が崩れ去りました。それから一年あまり、被災地域では自治体や学校、企業やNPOが連携し、未来志向の創造的な復興教育の取り組みが行われています。それらの事例をご紹介いただき共有し、これからの子どもたちに求められる新しい学びの姿や、その学びを支えることになる先生の姿を一緒に考えます。

#### ・講座⑤「東京の私立学校と、私学協会の関わりを考える＜将来の私学を担う中堅現職の皆さんへ＞」

<sup>さねよし つねお</sup> 實吉 幹夫 東京私立中学高等学校協会 副会長

私学を取り巻く環境の厳しさと不安が渦巻く中、私学協会と私立学校はどのような関わりを持ち、どのように支え合っているのか。また、私学人としての意識や役割なども含め、私学の将来を担う「中堅現職」の皆さんに、協会副会長として、一私学の理事長・校長としてもその思いを語りかけます。

#### ・分散会 講座①～⑤の後で、グループに分かれ約1時間、意見交換を行います。ここでは、現職の校長等が協議に加わり、参加者と直接意見交換をいたします。

#### ・「フリートーク」（自由参加：2日目 夜8時30頃～10時を予定）

参加者が抱える問題を、参加者同志で考えます。そして、問題の共有化と解決に向けての糸口を探ります。現役の校長等も加わり、意見交換を行います。白熱すれば、続きは各部屋で心行くまで議論をさせていただきます。

#### ・「分かち合い」（3日目午後）

この研修会を通し、何を感じ何を思ったのか、研修会最終日に一人一人の発言を参加者全員で分かち合い、研修の成果を共有いたします。そして、単なる研修会を脱し、将来への行動と連帯意識の形成を目指します。

## 7. 運営委員 委員長 實吉 幹夫（東京女子学園中学高等学校理事長校長）

加川 紀代子（学習院女子中等科高等科長）

滝口 佳津江（田園調布雙葉中学高等学校長）

須藤 勉（東京学園高等学校校長）

原田 泰宏（東京純心女子中学高等学校教頭）

白髪 美由樹（東洋女子高等学校教諭）